

Craftspeople for KAGOSHIMA 150

KAGOSHIMA MODERN CRAFT

今回、パリで開催される“メゾン・エ・オブジェ”で「KAGOSHIMA 150」を出展するにあたり、

鹿児島を拠点に活動する15組の作家・企業を選出しました。

いずれも、薩摩の時代から続く伝統に敬意を払いつつも、今の時代に合う新しさを求める作家たちです。



① / 木工
アキヒロ・ウッドワークス

父の秋廣昇、長男アキヒロジン、三男秋廣琢の3人で運営する木工スタジオ。地元の木材を用いて、日常の食器やオブジェ、家具の製作などを行なう。

<http://jinakihiro.petit.cc>



② / 木工
bless

1962年に屋久島で創業した武田産業による屋久杉製品のブランド。樹齢1000年以上の木々を用いて、シンプルで上質なアイテムを生み出している。

<http://www.yakusugi-takeda.com>



⑨ / 大島紬
中江絹織物

1971年創業。市内宮之浦を拠点に、大島紬を中心とする織物製造、製品企画、及び販売を行う。芭蕉を利用した新しい織物などの開発なども積極的に手がける。

<https://www.iisilk.jp>



⑩ / 陶磁器
ONE KILN

城戸雄介により2008年開窯。「すべての食卓に太陽を」をテーマに、作陶を行なう。型を使った作陶を行なっており、プロダクト製作の手法で、個性豊かな作品を発表し続ける。

<http://onekiln.jp>



③ / 薩摩焼
CHIN JUKAN POTTERY

400年以上の歴史をもつ沈寿官窯と、家具やプロダクト製作などを手がけるランドスケーププロダクツのコラボレーションによる、モダンな薩摩焼を提案するブランド。

<http://chinjukanpottery.com>



④ / 木工
GURI 工房

木工作家・浅倉光雄によるスタジオ。大阪生まれ、世界各地を放浪の後、奄美大島で木工を始めた浅倉は、現在は日置市を拠点に、鹿児島の照葉樹、広葉樹を用いた創作を行なう。

<http://guri888.exblog.jp>



⑪ / ガラス
reimi

西田麗美によるステンドグラスと七宝焼を中心とするブランド。ステンドグラスの技法を用いたおやかな鏡は特に人気。幾世代もに渡って使い続けるうちにアンティークに育っていくようなものづくりを目指す。



⑫ / 革小物
RHYTHMOS & Co.

飯伏正一郎によるレザーカラフトブランド。2002年にRHYTHMOSとしてスタートした後、15年にRHYTHMOS & Co.に改名。現在は熊本県宇佐のアトリエ兼ショップで製作を行なう。

<http://www.rhythmos.co.jp>



⑤ / 大島紬
金井工芸

本場奄美大島紬の泥染めを担う企業。泥染めをはじめとするさまざまな天然染色を行う。工房では泥染めに必要なテチ木を探して染料をつくることから手がけている。

<http://www.kanaikougei.com>



⑥ / 木工
KOSHIRAERU

1981年鹿児島生まれの齊園純一が、学生時代を関西に過ごした後、2015年に奄美大島に開いた工房兼ショップ。木彫を中心としたものづくりを手がける。

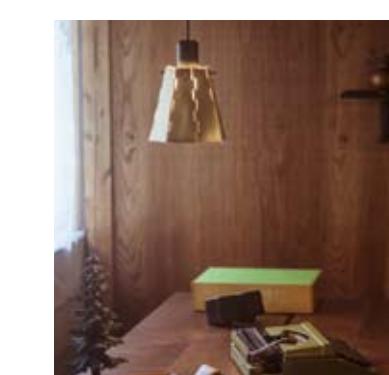
<http://www.koshiraeru.com>



⑬ / 木工
盛永省治 (Crate)

盛永省治は鹿児島県生まれ。家具職人として修行ののち、2007年にCrateをスタート。アメリカ人アーティストアルマ・アレンのもとでウッドターニングの魅力に目覚める。

<http://www.crate-furniture.net>



⑭ / 照明
川辺手練団

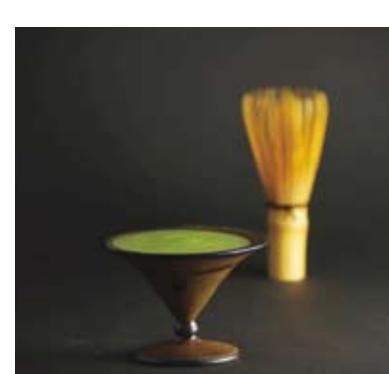
古くから伝統の町として知られる南九州市川辺町に誕生したブランド。伝統職人たちの優れた技術を使ったライフスタイルアイテムを提案する。伝統づくりに必要な技術を持った職人が集まるこの町ならではのものづくり。

<https://kawanabe-syurendan.com>



⑦ / 薩摩焼
眞窯

陶芸家・原田眞利子による市内魚見町の窯。薩摩焼発祥の地のひとつである加治木町の土も作陶に取り入れる。鉄分豊富な土壌をさまざまな生産地の粘土と混合することで、独特の美しい表情をした器を生み出す。



⑧ / 薩摩焼
御茶碗屋つきの虫

新納虫太郎は1961年鹿児島生まれ。91年より沈寿官窯にて修行ののち、1998年に自らの窯を開く。以来、薩摩焼をルーツにしつつ、現代的で使い心地のよいデザインの陶器を、夫婦2人でつくり続ける。

<https://tukinomusi.jimdo.com>



⑮ / 陶磁器
古賀崇洋

1987年福岡県生まれ。現在は鹿児島県長島町を拠点に、創作を行なう。大都市偏重の社会のなかで、あえて九州・鹿児島の独自性や個性を掘り下げ、発信していくことを使命ととらえたものづくりを続ける。

Contact information
on back page!